

ライセンス契約により 事業が安定 独自技術を活かした新製品の 開発注力で更なる発展へ

有限会社 リード創研

所在地	静岡県焼津市
設立年	2004年
業種	製造業
従業員数	2人
資本金	300万円
ホームページ URL	https://www.lead-soken.co.jp/



知財ポータル
窓口支援事例



製造業

中部

利用のきっかけ

★ 技術開発型企業としてスタート。独自技術による特許やノウハウがあり、それを必要とする企業とのライセンス契約を通じて社会に貢献したいと考えていました。

事業上の課題

★ 企業間のライセンス契約締結までに予想外の長い期間とそれに伴う高額な経費がかかっていました。

INPIT知財総合支援窓口での支援内容

支援内容

- ① 企業連携の際の注意点と契約の重要性に関する助言
- ② 技術ノウハウ流出防止のための特許実施許諾および技術援助契約のアドバイス
- ③ 取得している特許権の維持
- ④ 海外知財契約書、英文ライセンス契約書への助言

活用した専門家 弁護士 INPIT 海外知的財産プロデューサー

利用後の変化

IINPIT 知財総合支援窓口の支援により、契約書の重要性を学び、自社の誇る技術や特許等の知的財産権を有効活用できました。これにより、海外企業から持ち掛けられた契約が買収目的と判明し中止したケースもありましたが、最大の目標だった大手企業との契約を2年がかりで締結し、収益の大きな柱が構築できて経営・事業面が安定しました。

また、契約の過程で、先方が求める性能をひとつひとつクリアしていく中で、砥石業界に求められている先端ニーズと弊社技術がマッチしていることがわかり、新たな展開のきっかけを掴んだのも大きな成果でした。現在、この知見を活かして医療分野で世の中のためになる新製品を開発中です。

ご利用を検討される事業者さまへ



特許、ノウハウをベースとしたライセンス契約は、相手企業が大きくなればなる程、予備契約から本契約まで時間を要し、この間すべてを弁護士に依存してしまうと膨大な経費負担となり、弱小企業ではとても対応しきれませんでした。INPIT 知財総合支援窓口の支援担当者の熱意と様々な手厚いフォローには頭の下がる思いです。

優れた研磨技術には高いニーズがありますので、今後も INPIT 知財総合支援窓口の力をお借りしながら、「必要は発明の母である」という言葉を胸に、現代のニーズを満たした新製品作りに励んでいきたいと考えています。

有限会社 リード創研 代表取締役 小柳津善二郎様